

5月15日(日) 早朝8時より、理容学校・タカラショールームに集合。翌日に控えた競技大会の会場準備を、十数名の青年部員で。慣れたもので、部長の指示を仰がずとも着々と準備が進み、正午前に準備完了。『いつもの事』とはいえ、天気が好いと「遊びに行きたいなあ〜」って思うよね〜



平年より2週間も早い入梅... 季節は早くも『夏』なんですね。震災から4ヶ月が過ぎようとしています、現地はまだ復興の道筋すらつかない様子ですが、気を揉んでばかりいてもしょうがないので、支援の気持ちを忘れる事無く、仕事・プライベート共に充実させましょうね。そして、余力を支援に！ですね。

5月の声を聞くと、青年部も忙しくなってきました。総会・競技大会、そしてフットサル大会などなど... 当誌の、限られたスペースの中で、十分とはいえませんが、2か月分の青年部の活動をご覧下さい。詳しいことは『広島県理容組合青年部 ブログ』に載っています！

### 平成23年度 青年部通常総会開催 (広島市環衛ビル9F)

5月9日(月) 環衛ビル9階会議室において、23年度の青年部通常総会が開催され、県内より40名を超える青年部員が集結した。通常の議題のほか、3・11東日本大震災における、青年部としての支援活動についてのほか、6月6日開催の「h b bサマーカップ」(フットサル大会)などについても審議がなされ、その後、翌週に迫った競技大会の最終打ち合わせ会や支援物資・エコキャップの整理が行われた。



AM10:00~ 執行部を中心に、総会準備・競技会打ち合わせ会の準備に、環衛ビル内事務局に集合。それぞれが担当ごとに別れ、資料の準備や物品の整理に追われた

PM0:30~ 県内各地より、続々と青年部員が集結。遠方よりお越しの皆さん、本当にお疲れ様です。

PM2:00~ いよいよ総会のスタートです。

岡本部長に次いで三住理事長・山崎組織部長より挨拶を頂いたのち議事が進められ、原案通り総て承認・可決された。



PM3:15~ 総会後恒例の「競技大会説明会」。1階・3階・受付など各担当に別れての最終打ち合わせを行い、動きや流れを確認。

PM3:55~ エコキャップ・東日本震災への支援物資の整理を全員で。大きなダンボール1コ半もの大量なキャップを、汚れやシールなどが無いかをチェック。現地同業者に向けての支援物資は、品種も数も相当な量となったが、なかでも有用であろう物を厳選し、送付準備が整えられた。



このたび、被災地支援に物資をお寄せ頂きました皆様、誠にありがとうございました。整理・仕分けしたのち、被災地同業者に送付させて頂きました。



16日(月) 競技大会当日 8時頃から青年部員が続々と集合。会場の最終準備や飲食コーナーの設置、看板設置、駐車場準備などなど。。。慌しい時間を過ごし、少し落ち着きを取り戻した頃の会場内外風景。

精算室では表彰準備の確認。飲食コーナーでは女性部スタッフ朝礼(?) 一方、駐車場ではピックアップを迎える少し前の時間帯。少し落ち着いたカンジでした。この頃から、スタッフは精神的にピリピリとし始めてくる頃です。



受付開始の9時半頃から、本格的にSTAFFが動き回ります。選手・来場者・大会役員・審査員などなど...一気に場内へ押し寄せる時間帯。

受付の裏側では、モデル審査や開会式準備など、1階~3階を行ったり来たり... エレベーターホシイつす。

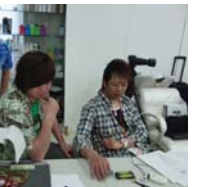


いよいよ開会式。岡本部長の開会宣言で幕開けです。選手・審査員・STAFF全員緊張の面持ち...

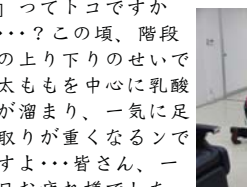
式次第通り、粛々とセレモニーは進み、昨年度優勝者による優勝旗返還・選手宣誓...と。会場の壁一枚隣では、モデル審査を受けたウィングたちが表情一つ変える事無く、主である選手を待ち続けています(笑)



競技開始!! 青年部員にも選手たちの緊張が伝わってくる瞬間です。タイム係・タイムコール・掃除...それぞれが役割を果たし、競技大会はスムーズに進行していきます。



競技終了後... ステップアップセミナーをはさみ、表彰・閉会式へ。競技前とはまたひと味違う緊張感で包まれる会場。STAFFにとっては『もう一息!!』ってトコですか...?この頃、階段の上り下りのせいで太ももを中心に乳酸が溜まり、一気に足取りが重くなるンですよ...皆さん、一日お疲れ様でした



### h b b サマーカップ開催

大好評だった前回の『青年部フットサル大会』に次ぐ第2弾! 『h b b サマーカップ』が県内8チーム参加のもと行われた。6月6日(月) 南区宇品の「PIVOX」に100名近い選手が集結! 全試合8分ハーフ、予選リーグ戦を4チームずつに別れ行い、のち、各リーグの同順位同士による順位決定戦にて、優勝チームを決定。



今大会に向け、ユニフォームを新調するチームも現れ、業界内にフットサルチームの到来が感じられた。中には、日ごろの運動不足がたたたり、負傷する者も出たが、前回より確実にレベルアップした闘いが繰り広げられた。

閉会式では岡本部長より、『次回は中国四ブロック大会を!』との言葉があり、今後ますますフットサルチームは過熱しそうだ。



優勝 KURE (呉東・西)

2位 TopsyMINAMI (広島南)

3位 坊丸クラブ (広島北)